

〈平成31年度（2019年度） カリキュラム〉

保育士・社会福祉士モデル

科目区分			1年次		2年次		3年次		4年次		単位数
			前期 (1セメスター)	後期 (2セメスター)	前期 (3セメスター)	後期 (4セメスター)	前期 (5セメスター)	後期 (6セメスター)	前期 (7セメスター)	後期 (8セメスター)	
基盤科目	外国語	A C E	Core English I ● Reading & Writing I ●	Core English II ● Reading & Writing II ●	Oral Communication I ●	Oral Communication II ●					6 単位
		海外研修		海外英語研修 B（中期）							2 単位
	基本技能		情報リテラシー ● 体育実技 I ●	体育講義 ●			社会調査法 □				6 単位
	現代教養	新潟学	新潟県の子育て子ども家庭福祉△		地域協働演習						3 単位
		国際学	国際学 A △								2 単位
		人間社会理解	心理学△ 社会学△	法学△	日本国憲法△○						8 単位
展開科目	学部共通科目	共通科目	人間生活学概論 ●								2 単位
		健康栄養科目群		地産地消論△							2 単位
		子ども科目群	生活構造論△								2 単位
	保育の本質と目標		子ども家庭福祉 ●○□ 保育者論◎ 社会福祉論 ●○□ 子育て支援論◎	保育原理◎ 相談援助演習 I □	幼児教育学 ●○ 相談援助の基盤 I □ 相談援助の基盤 II □	社会的養護 I ◎				19 単位	
	子どもの心とからだ			乳幼児発達心理学 ●○◎	子どもの食と栄養◎		子どもの保健 ●○◎ 子どもの理解と支援○◎	子どもの健康と安全◎	子どもの発達相談 医学概論		11 単位
	子どもの文化		造形基礎	子どもの造形 ●○◎ 子どもの運動 ●○◎ 子どもの音楽 ●○◎	ピアノ I ○ 児童文学 ●○ 運動技能	ピアノ II 子ども文化◎	ピアノ III	ピアノ IV		子どもと絵本・昔話	13 単位
	保育の内容・方法			保育内容（人間関係 I） ●○◎ 保育内容（音楽表現 I） ●○◎ 保育内容（造形表現 I） ●○◎ 乳児保育 I ◎ 特別な支援を必要とする子どもの保育 ●○◎ 幼児教育課程論 ●○◎	保育内容（環境 I） ●○◎ 保育内容（音楽表現 I） ●○◎ 保育内容（言葉 I） ●○◎ 保育内容（言葉 II） 保育内容（音楽表現 II）	保育内容（総論） ●○◎ 保育内容（言葉 I） ●○◎ 保育内容（言葉 II） 保育内容（音楽表現 II） 保育内容（総合表現）	保育内容（健康 I） ●○◎ 保育内容（言葉 II） 保育内容（総合表現）	保育内容（健康 II A） 保育内容（健康 II B） 保育内容（造形表現 II B） 乳児保育 II ◎ 社会的養護 II ◎ 保育方法・技術○	発達障がいのある子どもの理解と支援○◎		23 単位
	地域社会と福祉				障がい者福祉論 ●□ 社会保障論 I □ 相談援助の理論 I □ 相談援助の方法 I □ 高齢者福祉論 I □	社会保障論 II □ 相談援助の理論 I □ 相談援助の方法 I □	社会福祉のニーズと政策□ 地域福祉論□ 相談援助の理論 II □ 相談援助の方法 II □	コミュニティ・ワーク論□ 保健医療サービス論□ 権利擁護と成年後見制度 公的扶助論□ 相談援助演習 II □ 高齢者福祉論 II □ 更生保護制度論	福祉行政と福祉計画□ 福祉サービスの組織と経営□ 就労支援サービス論	相談援助演習 III □ 相談援助演習 IV □ 相談援助演習 V □	40 単位
	実践演習						保育・教職実践演習（幼） I ○◎			保育・教職実践演習（幼） II ○◎	2 単位
	実習に関する科目						保育実習指導 I ◎ 乳幼児保育実習 I ◎	施設実習 I ◎	保育実習指導 II（施設） 施設実習 II 相談援助実習指導 I □ 相談援助実習 I □	相談援助実習指導 II □ 相談援助実習 II □	15 単位
卒業研究								卒業研究 ●			4 単位
合計			20 単位 （ 12 科目）	19 単位 （ 14 科目）	29 単位 （ 18 科目）	18 単位 （ 12 科目）	22 単位 （ 15 科目）	25 単位 （ 16 科目）	16 単位 （ 11 科目）	12 単位 （ 8 科目）	160 単位

●卒業必修 △選択必修 / ○幼稚園教諭免許必修科目 ◎保育士資格必修科目 □社会福祉士国家試験受験資格必修科目

（注） 通年科目などのセメスターを越えて履修する科目の単位数の合計は、最終セメスターに含める。セメスターごとの科目数は通年科目等の種類を問わず、当該セメスターに受講する延べの科目数である。